

令和7年11月10日(月)

1. 独自事業 子ども手話交流会、入門・基礎フォローアップ講座

・入門課程フォローアップ講座

日時：令和7年10月8日～12月10日 毎週水曜日 18:30-20:00 全10回

定員：最大20名 夜クラス17名受講中

派遣講師：ろう講師1名

・基礎課程フォローアップ講座(予定)

日時：令和8年1月10日～3月12日 毎週木曜日 全10回

目的：手話奉仕員養成講座基礎課程修了者を対象とした講座

定員：朝クラス20名 夜クラス20名 (申込締切12/12)

派遣講師：各クラスろう講師1名

・基礎課程フォローアップ講座(新規・予定)

日時：令和8年3月5日～3月19日 毎週木曜日 全3回

目的：初めて手話を習う人を対象にした講座

定員：朝クラス20名 夜クラス20名 (申込締切12/12)

派遣講師：各クラスろう講師1名・きこえる講師1名

2：神戸市の事業への協力

手話啓発事業(今年度 16件)

事例1：手話啓発講座 月が丘学童保育コーナー

日時：令和7年8月25日(月) 10:30～11:30

受講人数：夏休み期間中の6児童館の合計174名

派遣講師：2名(ろう講師1名、聞こえる講師1名)

特色：聴覚障害に関する基礎知識。コミュニケーションの手段。手話等。

3：神戸市の事業への協力

手話通訳者養成講座「手話通訳Ⅰ」<朝クラス全30回+補講4回> 受講者 8名

<夜クラス全30回+補講4回> 受講者 7名

手話通訳者養成講座「手話通訳Ⅱ」<朝クラス全26回+補講2回> 受講者 5名

<夜クラス全26回+補講2回> 受講者 10名

手話通訳者養成講座「手話通訳Ⅲ」<全11回> 9名(補講なし)



#### 4. 手話通訳者全国統一試験結果

試験実施日：令和7年12月6日

(令和6年度実績)

	申込者数	受験者数	合格者数	合格率
全国	1962	1852	333	17.98%
兵庫県	120	115	7	6.09%
神戸市	28	27	3	11.11%

#### 5. しあわせの村主催の手話講座への協力

##### ・子ども向け手話講座

日時：令和7年5月17日～7月19日 毎週土曜日 10:00～12:00 10回

受講人数：9名（小4～小6）申込者数：12名

派遣講師：2名（ろう講師1名、聞こえる講師1名）

特色：子ども向けの連続手話講座

#### 6. 独自事業：手話講師派遣（今年度 16件）令和6年10月31日現在

##### 事例1：甲南女子大学 「手話コミュニケーション」

日時：令和7年4月15日（火）～令和7年7月22日（火） 全14回

特色：入門講座カリキュラムに沿った指導

##### 事例2：神戸祇園小学校

日時：令和7年6月2日（月）～令和8年2月2日（月）全7回

内容：教職員の手話技能の資質向上のための指導

##### 事例3：湊翔楠中学校 手話部員への手話指導

日時：令和7年4月17日（木）～令和8年3月5日（木） 全20回

内容：手話部員への手話指導及び手話歌の指導

#### 7. 今後の課題

##### 【啓発面】

##### 小学校、中学校向けの手話啓発

→ 小学生・中学生対象の手話啓発講座が無い（市民団体向けにはある。小学校・中学校は県の啓発事業に申し込む学校が多い）

##### ○提案○

・小学生・中学生向けの手話教材の作成

5回シリーズ（例：「あいさつ」「名前に繋がる手話」「神戸市内の地域の手話（東灘区など）」「学校で使う手話」「会話見本」）で5分程度の手話動画教材を作成、タブレットから自由に見られるようにする。

##### ○神戸ろうあ協会の取り組み○

・来年度からのコベカツにも手話部として登録し、活動する

## 【活動面】

### 手話通訳者として活動できる人の確保

- 神戸市登録手話通訳者 138名→139名（令和7年4月時点）
- 手話通訳を仕事にするには現在の登録制度では不十分であり、若い世代の考え方に合わせた派遣体制を構築する必要がある。

## ○提案○

- ・手話通訳者として働きたいと思う人を入門講座から育て、技術向上を目指す  
手話通訳者養成講座Ⅰ・Ⅱ・Ⅲは、手話通訳者を目指す奉仕員は1回のみの受講しか認められていない。特に手話通訳者養成講座Ⅱはロールプレイと事例検討を行うため2回までの受講を認める。手話通訳者養成講座Ⅲは初任者研修としても充実した内容。合格前・合格後1回ずつの受講を認める。
- ・手話通訳者の安定した雇用体系の構築  
→登録制度を活かしつつ、地域の中での手話通訳派遣を仕事にできるようにする。例えば意思疎通支援事業の予算を1名分アップし、委託先で職員として雇用し、専従手話通訳者として活動できるよう独自の仕組みを作る）